



令和6年7月26日
垂井町立岩手こども園

こども園で育てていたアゲハ蝶やツマグロヒョウモンの幼虫が、保育室の壁や飼育ケースの中でさなぎになりました。「あっ、くっついてる」「いつチョウチョになるかな?」とワクワクしながら、毎日観察していた子どもたち。数日後、登園するとアゲハ蝶やツマグロヒョウモンになった姿を見て、「先生、ちょうちょ!」「飛んでるよ!」と大喜びでした。

七夕会



北中学生や岩手地区まちづくりセンターの方が用意してくださった1人1本の笹に、短冊や園で作った飾りをつけました。できあがった笹は遊戯室に飾り、七夕会をしました。降園時には、お迎えに来たご家族に自分の笹をにこにこ笑顔で見せながら、笹を持ち帰っていました。



お店屋さんごっこ



5歳児が紙粘土や画用紙、花紙、廃材を使って、食べ物（ゼリー・麺類・寿司）、ペット、アクセサリーを作り、お店屋さんをオープンしました。1～4歳児の子どもたちや小中学校の校長先生が買いに来ると、緊張した面持ちの5歳児でしたが、「どれにしますか？」「何が食べたい？」「さくらんぼはありますか？」とお客さんを見ながら話したり、商品を渡したりしていました。お客さんになった子どもたちは、とても嬉しそうでした。

プール開き

ここも綺麗にしよう！
(5歳児が掃除をしてくれました)



『みんなが元気で安全にプール遊びを楽しめますように』の願いを込めて、プール開きをしました。「(今日) プールある？」「早く遊びたいな」とワクワクしている子どもたち。水に触れたり、ワニ歩きや水のかけ合いっこなどをしたりと、プールで遊ぶ楽しさを存分に味わっていきたくです。いっぱいプールで遊べますように…。